



平成18年2月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年7月5日

上場会社名 株式会社 ベスト電器 (コード番号：8175 東証第1部・福証)
 (URL <http://www.bestdenki.ne.jp>)

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 有 園 憲一
 問合せ先責任者 役職・氏名 執行役員総務部長 浜 辺 雄 治 (TEL：(092)643-6827)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準につきましては、簡便法によっております。
 その他金額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 (内容) 連結(除外)1社 (株)沖縄ベスト電器)

2. 平成18年2月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年3月1日～平成17年5月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年2月期第1四半期	84,216	(0.6)	164	(-)	197	(-)	189	(-)
17年2月期第1四半期	84,761	(-)	280	(-)	449	(-)	509	(-)
(参考)17年2月期通期	357,944	(0.8)	555	(84.4)	562	(85.3)	10,722	(-)

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年2月期第1四半期	1 56	1 28
17年2月期第1四半期	4 20	-
(参考)17年2月期通期	88 43	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、輸出、生産など一部に弱いながらも動きがあり、企業収益復調の兆しが見られたものの、個人消費につきましては、依然として厳しい状況で推移しております。

また、当家電業界におきましては相次ぐ大型店の出店による企業間競争の激化等により引き続き厳しい経営環境でありました。

このような状況の中、当社グループは、商品面でデジタル家電の回復と通信機器が好調に推移し、一方でパソコンハードは単価ダウンの影響もあり伸び悩みました。

店舗展開につきましては、北海道地区の西岡店ほか計3店(内フランチャイズ店1店)を出店する一方、不採算店舗である名古屋本店ほか計13店(内フランチャイズ店3店)を閉鎖いたしました。この結果、平成17年5月末の店舗数は直営店272店、フランチャイズ店323店、合計595店となりました。

営業面では、家電小売、家電卸売ともに業績の回復が見られ、特に戦略商品の集中販売などにより荒利益高の改善に努めました。

また、前連結会計年度に実施した減損処理による経費削減の効果で利益の改善がみられました。

以上の結果、当社グループの第1四半期における売上高は842億16百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は1億64百万円(前年同期 2億80百万円)、経常利益は1億97百万円(前年同期 4億49百万円)および四半期純利益は1億89百万円(前年同期 5億9百万円)となり、概ね当初予想通りに推移いたしました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年2月期第1四半期	194,793	70,051	36.0	577 86
17年2月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年2月期通期	187,678	71,672	38.2	591 20

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年2月期第1四半期	7,001	3,409	8,114	6,935
17年2月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年2月期通期	3,985	4,676	344	9,200

(注) 四半期財政状態は当該四半期から作成、開示を行っているため、前年同四半期実績につきましては記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における財政状態につきましては、総資産は1,947億93百万円（前連結会計年度末1,876億78百万円）、負債の部合計は1,245億2百万円（前連結会計年度末1,157億96百万円）および資本の部合計は700億51百万円（前連結会計年度末716億72百万円）となりました。

また、当第1四半期における連結キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりであります。

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ22億65百万円減少し、当第1四半期末残高は69億35百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に使用した資金は70億1百万円となりました。これは主にたな卸資産が52億68百万円増加、仕入債務が11億90百万円減少したため資金が減少したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は34億9百万円となりました。これは主に長期貸付金が18億51百万円増加、投資有価証券を9億74百万円取得、また当期に新規出店および出店予定店舗の固定資産を7億65百万円取得したことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は81億14百万円となりました。これは主に短期借入金113億38百万円および長期借入金10億円の調達に対し、長期借入金26億70百万円の返済を行ったことによります。

3. 平成18年2月期の連結業績予想（平成17年3月1日～平成18年2月28日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中 間 期	182,000	2,000	1,000	8 25
通 期	370,000	4,800	2,300	18 97

[業績予想について]

今後のわが国経済は、これまでと変わらず、デジタル家電品を中心に個人消費が穏やかに改善していくものと考えられます。当家電業界もまた引き続き熾烈な販売競争が続くと予想しております。

第2四半期以降（平成17年6月1日～平成18年2月28日）の新規出店につきましては8店舗、閉店につきましては21店舗を計画いたしております。

当社グループにおける当該四半期の業績は概ね計画どおり推移しており、業績予想に修正はありません。

[業績予想に関する定性的情報]

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上

1. (要約)四半期連結貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨）

科 目	当四半期 (平成18年2月期 第1四半期末)	(参考) 平成17年2月期
(資産の部)		
流動資産	93,141	88,279
現金及び預金	7,157	9,211
受取手形及び売掛金	24,830	23,876
たな卸資産	52,594	47,246
その他の流動資産	8,622	8,013
貸倒引当金	63	69
固定資産	101,631	99,371
有形固定資産	71,262	70,799
無形固定資産	620	641
投資その他の資産	29,748	27,930
差入保証金	15,808	15,914
その他の投資その他の資産	14,333	12,464
貸倒引当金	393	447
繰延資産	20	27
社債発行費	20	27
資産合計	194,793	187,678
(負債の部)		
流動負債	88,220	77,697
支払手形及び買掛金	25,017	26,146
短期借入金	38,210	26,871
一年内返済予定長期借入金	5,903	5,857
一年内償還社債	7,000	7,000
未払法人税等	276	746
賞与引当金	1,127	578
ポイント引当金	1,945	2,272
その他の流動負債	8,738	8,225
固定負債	36,282	38,098
社債	6,000	6,000
転換社債型新株予約権付社債	11,500	11,500
長期借入金	13,284	15,001
退職給付引当金	1,568	1,463
役員退職慰労引当金	191	191
その他の固定負債	3,736	3,941
負債合計	124,502	115,796
(少数株主持分)		
少数株主持分	239	208
(資本の部)		
資本金	20,946	20,946
資本剰余金	37,004	37,004
利益剰余金	16,030	17,659
その他有価証券評価差額金	110	114
為替換算調整勘定	101	116
自己株式	3,938	3,935
資本合計	70,051	71,672
負債、少数株主持分及び資本合計	194,793	187,678

2. (要約) 四半期連結損益計算書

単位：百万円（百万円未満切捨）

科 目	当四半期 (平成18年2月期 第1四半期末)	(参考) 平成17年2月期
売上高	84,216	357,944
売上原価	66,233	280,604
売上総利益	17,983	77,340
販売費及び一般管理費	17,819	76,785
営業利益	164	555
営業外収益	475	2,005
受取利息	27	57
受取配当金	2	42
受取家賃	104	430
販促協力金等	83	541
その他の営業外収益	258	933
営業外費用	443	1,998
支払利息	275	1,242
その他の営業外費用	168	755
経常利益	197	562
特別利益	54	812
固定資産売却益	47	2
投資有価証券売却益	1	810
貸倒引当金戻入益	5	-
特別損失	154	14,152
固定資産除却損	72	1,308
減損損失	-	11,893
投資有価証券評価損	-	67
貸倒引当金繰入額	-	378
差入保証金償却損	50	49
販売用不動産評価損	-	383
印紙税過怠税	-	72
地震災害損失	32	-
税金等調整前四半期純利益	96	-
税金等調整前当期純損失	-	12,777
法人税、住民税及び事業税	154	1,050
法人税等調整額	285	3,136
少数株主利益	38	31
四半期純利益	189	-
当期純損失	-	10,722

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 単位：百万円（百万円未満切捨）

科 目	当四半期 (平成18年2月期 第1四半期末)	(参考) 平成17年2月期
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失()	96	12,777
2. 減価償却費	785	3,793
3. 減損損失	-	11,893
4. 賞与引当金の増減額(減少:)	547	71
5. ポイント値引引当金の増減額(減少:)	-	1,257
6. ポイント引当金の増減額(減少:)	335	2,272
7. 支払利息	275	1,242
8. 固定資産除却損	72	1,308
9. 売上債権の増減額(増加:)	964	1,501
10. たな卸資産の増減額(増加:)	5,268	3,030
11. 仕入債務の増減額(減少:)	1,190	189
12. 未払消費税等の増減額(減少:)	807	376
13. その他	606	1,032
小 計	6,180	5,720
14. 利息の支払額	273	1,166
15. 法人税等の支払額	580	662
16. その他	33	93
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,001	3,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 固定資産取得による支出	765	5,533
2. 投資有価証券の取得による支出	974	912
3. 投資有価証券の売却による収入	15	2,989
4. 長期貸付金の貸付による支出	1,851	1,345
5. その他	166	125
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,409	4,676
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の純増加額	11,338	8,261
2. 長期借入金の借入による収入	1,000	18,400
3. 長期借入金の返済による支出	2,670	9,480
4. 社債償還による支出	-	15,000
5. 配当金の支払額	1,542	1,817
6. その他	11	19
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,114	344
現金及び現金同等物に係る換算差額	31	1
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	2,265	348
現金及び現金同等物の期首残高	9,200	9,549
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	6,935	9,200

4. 四半期セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（平成18年2月期第1四半期末）

単位：百万円（百万円未満切捨）

	家電小売	家電卸売	クレジット	サービス	その他	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	71,238	10,698	734	1,275	269	84,216	-	84,216
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	7,308	20	1,957	1,104	10,392	(10,392)	-
計	71,238	18,006	755	3,233	1,374	94,609	(10,392)	84,216
営業費用	71,106	17,549	446	3,293	1,402	93,798	(9,746)	84,052
営業利益（は営業損失）	131	457	309	60	27	810	(645)	164

（参考）平成17年2月期

単位：百万円（百万円未満切捨）

	家電小売	家電卸売	クレジット	サービス	その他	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	297,452	51,144	2,957	4,951	1,439	357,944	-	357,944
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	42,324	85	9,050	4,204	55,665	(55,665)	-
計	297,452	93,469	3,043	14,001	5,643	413,610	(55,665)	357,944
営業費用	297,665	91,131	1,959	14,063	5,741	410,561	(53,171)	357,389
営業利益（は営業損失）	213	2,338	1,084	62	97	3,049	(2,494)	555

（注）1. 事業区分は、商品等の種類・性質および販売方法を考慮し、家電小売、家電卸売、クレジット、サービス、その他に区分しております。

- (1) 家電小売……家庭用電気製品および情報通信機器等の店頭販売ならびに通信販売
- (2) 家電卸売……家庭用電気製品および情報通信機器等のフランチャイジーに対する販売
- (3) クレジット……消費者金融、割賦販売斡旋
- (4) サービス……家庭用電気製品および情報通信機器等の修理ならびに運送
- (5) その他……人材派遣業および建築工事の請負業等

2. 営業費用のうち、「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、四半期連結財務情報作成会社本社の総務部・経理部・人事部等管理部門に係る費用であります。

当四半期 714百万円

平成17年2月期 2,693百万円